

# 東北のなかま

発行 生協労連東北地連  
09年6月8日08年度15号  
電話022-236-9651  
FAX 022-283-0035

～ 組合員と共に生きる生協運動と事業へ～

## 生協組合員さんと一緒に生協研開催



今回で20回目を向かえた東北地連生協研究会が、6月6日(土)～7日(日)に盛岡市のつなぎ温泉で開催されました。

東北地連内の生協の事業状況が大変な中、生協の主人公である組合員は今の生協や職員に対しどのような意見を持っているのか直接聞いてみようということで、十数年ぶりに組合員を招いての生協研となりました。いわて、みやぎ、共立社、ふくしまの4生協から地域委員さんの代表を招いてパネルディスカッションを開催。自生協の組合員活動の報告や生協の事業が組合員か

らはどう見えているか、生協や職員への要望も話してもらいました。コーディネーターは地連副委員長の後藤さんが務めました。日頃組合員さんと接することが少ない職員も多く、組合員さんの声を直接聞くことができ好評でした。組合員さんからは、「利益優先となっている部分も感じる」「店舗も元気がない」「担当者が次々変わってしまう」などという話から、「このようにじっくりと職員と話できる機会があればもっといい」「みなさんの苦労もわかる」といったことまで率直に話し合えました。会場の参加者からも現場の実態について意見が出されました。歴史も日常運営も違う4生協の組合員さんにお越しいただきましたが、組合員さんと直接対話できいい研究会となりました。翌日の分散会で、パネルディスカッションを受けて、自分たちが、今後どうしていかなければならないのか話し合いました。



改めて、組合員さんに支えられていることを実感した2日間でした。

## 秋田でメーデー集会開催



少し前のニュースになりますが、秋田県内の生協労連加盟単組で集まったことがないので、メーデーの5月1日の夜にメーデー交流会をしようと秋田市内で集まりました。学校生協は欠席しましたが、秋田大学生協2名、コープあきた6名、地連から秋田担当1名と少人数ではありましたが、交流会を実施しました。

同じ秋田市内にいてもなかなか顔を合わすこともありませんでしたが、これを機に各単組の活動が活発になればと思います。